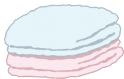


## 精子を持ち運ぶ際の温度にご注意ください。

精子は 20 度以下、あるいは 40 度以上になると運動能力が著しく低下しますので、自宅からクリニックまで検体を運ぶ際は温度にご注意ください。

### 寒い時期の温度調整

精子を容器に採取したらすぐ  
タオルなどで包み、保温した  
状態で持ち運ぶ



or

容器をポケットや肌着の中など  
肌に近い場所に入れて持ち  
運ぶ



- \* サーモスなどの断熱容器を使っている方は、冬は容器が冷たいため人肌に温めてから使用してください。
- \* 外気温が 15 度以上ある時期は、上記のような温度調整は不要です。ただ、不安な方は年中この方法で持ち運んでください。
- \* 外気温が 35 度以上の時期は、容器の温度が 40 度以上にならないように風通しなどをご配慮ください。